

戦後まもないプロ野球に流星のように消えた 8 年間の記憶
設立 70 年！野球ファン騒然の書籍が登場！

『消えた球団 毎日オリオンズ 1950～1957 パ・リーグを背負った初代王者の「強さと凡庸」』

(編著者) 野球雲編集部

(価格) 1000 円＋税 (発売日) 2019 年 6 月 1 日 (出版元) ビジネス社

株式会社ビジネス社(東京都新宿区 代表取締役: 唐津隆)は、新刊書籍『消えた球団 毎日オリオンズ 1950～1957』を 2019 年 6 月 1 日に発売いたしました。ぜひ、貴メディアにてご紹介いただけますと幸いです。

◆松竹ロビンスを破り、 2 リーグ制初の日本一に！

昭和 25(1950)年、セ・パ両リーグ分裂の大きなきっかけとなった毎日新聞社のプロ野球への参画。

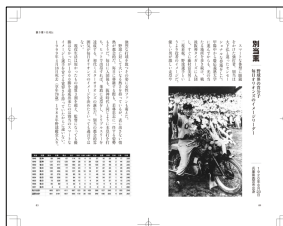
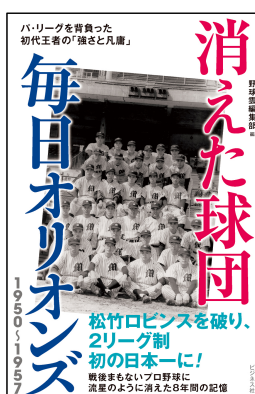
読売新聞社のジャイアンツに対抗するべく、毎日オリオンズを中心にパ・リーグが形成された。

この年、阪神(当時大阪)タイガースや国民リーグから有力選手が加わり、松竹ロビンスを破り、2 リーグ制初の日本一に。

昭和 33(1958)年に大映ユニオンズを吸収合併、毎日大映オリオンズ(大毎オリオンズ)となるまで、戦後まもないプロ野球に流星のような軌跡を描いて消えた毎日オリオンズの 8 年間。

【本書に登場する内容の一例】

- 経営に一人の正力も、現場に一人の鶴岡がいなかったことが「強いけど凡庸な」オリオンズを生んだ
- 新聞の「毎日」と映画の「松竹」が第 1 回の日本シリーズを戦ったことは戦後を象徴している
- 別当は猫背で、眼鏡を直すしょとしたしぐさもかつこよかった。縦縞のユニフォームがあんなに似合う人もいない
- フランチャイズという要素はまだなかったけど、「東京のチーム」という感じがあった(以上、本書より)



本書の構成 第1章 毎日オリオンズ盛衰史 第2章 スペシャル鼎談パ・リーグ黎明の星「奇跡と軌跡」 第3章 毎日オリオンズ星列伝 第4章 再現！ 第1回日本シリーズ 第5章 野球とともに歩んだ毎日新聞 第6章 その後のオリオンズ 補章 毎日オリオンズ 1950～1957 チーム全試合成績・投打年度別詳細記録

【お問い合わせ先】 株式会社ビジネス社 広報担当: 松矢 〒162-0805 東京都新宿区矢来町114番地 神楽坂高橋ビル5F

E-mail: matsuyapress@gmail.com 携帯: 09072611982 TEL03-5227-1602 / FAX 03-52271603

著者への取材、企画ご協力、読者プレゼントご対応も承ります。

削除: 2018年世界経済の最大のリスクである中国を徹底分析

